

キャラクター名
住良木 薫 (すめらぎ かおる)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス サラマンダー	ワークス	傭兵	カヴァー	傭兵
オプション		年齢	28	性別	女性
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	29 %
出自	姉妹	経験	死と再生	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	3	1	1	1		6	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	1	0	0	1		2	戦闘移動	11
社会	2	0	0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:	2		芸術:			知識:			情報: 軍事	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
突剣	白兵	6r+5	3	Lv+7		インフィニティウェポンにより作成可能
前準備 (1+2+3)		0				
包囲死突 (4+5+6+7+8)	白兵	10r+5				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲: 0 合計回避: 0

所持品	
コネ: 傭兵 思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
変異種	P	N		
護衛任務を受けた支部の仲間	P 連帯感	N 不信感		
谷 修成	P 信頼	N 不安		
妹	P 尽力	N		
天城 玲音	P 連帯感	N 嫉妬		
風神 メグ	P 感服	N 脅威		
同異種: ヒューマン	P 感服	N 敵愾心		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
インフィニティウェポン	2	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 武器を作成して装備								
ブレインコントロール	3	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: そのメインプロセス中、サラマンダーエフェクトを組み合わせた判定のドッジD-Lv+1								
氷の回廊	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 戦闘移動を行う。その際、移動距離を+Lv×2する								
カスタマイズ	2	2	メジャー	武器		対決		
効果: 組み合わせた判定D+Lv								
ドッペルゲンガー	3	5	メジャー			対決	Dロイス	
効果: 組み合わせた判定の攻撃+5、対象はガード不可。また、その攻撃をカバーリングした場合はガードを行ったものとして扱うことができない。								
コンセントレイト:モルフェウス	2	2	メジャー		自身			
効果: C値-Lv (下限値7)								
炎神の怒り	3	3	メジャーリアクション			対決		
効果: 組み合わせた判定D+【Lv+1】。メインプロセス終了時HP3消費								
クロスバースト	3	4	メジャー			対決	80↑	
効果: 組み合わせた判定の攻撃+Lv×4。判定-2								
クリスタライズ	3							
効果:								
無上厨师	★							
効果: 知っている料理なら台所はいらなくなる								
凍結保存	★							
効果: 冷凍処理できる								
熱感知知覚	★							
効果: 熱を辿って対象の位置を探ることができる								
壁抜け	★							
効果:								

「ごきげんよう…あら？どこを見ていらっしゃるのかしら？」

オーヴァード専門の依頼を扱う傭兵。
性格は至って温和な性格。憤怒に駆られることも悲哀の涙を流すこともなく、何時如何なる時も常に笑顔を決やさないことから、その内面を覗けるものはどこにもいない。
彼女をよく利用する者は、指定された待ち合わせ場所で目の前を通り過ぎたと思えば自身の背後で彼女がお辞儀をしていたなどという現象に遭うことは日常茶飯事であり、前述した彼女の『何時如何なる時も笑顔以外の表情を見せない』特徴も相まって、どこにいるのかわからない不気味な女と敬遠している。最も、これは彼女の戦法兼裏社会での行動の基本でもあるのだが。
対象の向かうありとあらゆる場所に現れ、先程見た人間がまた視界にいるという異常な光景を見続けその精神を蝕み、対象が完全に混乱状態に陥った瞬間に抹殺するというのが彼女の流儀であり、コードネームの由来である。
10歳下に難病を抱えた妹を持ち、たった一人の家族であり、殺しに染まった自分という最底辺の存在を照らしてくれる太陽のような存在である彼女を救うためには、命など簡単に投げ捨てられる程に深く愛しており、依頼で得た報酬の殆どは治療費と手術費に回している。
現在協力関係にあるUGNについては長年にわたって依頼をくれる立派なお得意様であるため、友好的に接している。